

께

～に（敬意を払う相手）

에게・한테 の敬語形です。日本語には助詞の敬語がないので、これも韓国語特有の項目になります。

■ つけ方

状況	形	例
敬意を払う相手	께	선생님께
ふつうの相手	에게・한테	친구에게
述語も敬語に	드리다・여쭙다	선생님께 드렸어요
～からもらう	께	선생님께 받았어요
～が（主語）	께서	선생님께서
自分側には	使わない	저에게（제께 ×）

■ 日本語との違い

目上の人に何かを渡す・言うときに使います。선생님께 드렸어요（先生に差し上げました）。

述語も謙譲語にします。주다 → 드리다、묻다 → 여쭙다、말하다 → 말씀드리다。께 だけ使って 선생님께 줬어요 とすると、助詞と動詞がちぐはぐになります。日本語で「先生にあげた」と言うのと同じ違和感です。

「から」の意味にもなります。선생님께 받았어요（先生からいただきました）。에게서 の敬語形も 께 が兼ねるので、文脈で判断します。

自分には使いません。저에게 주세요（わたしにください）。ここで 께 を使うことはありません。

■ 例文

- ① 선생님께 편지를 드렸어요.
先生に手紙を差し上げました。
- ② 부모님께 안부 전해 주세요.
ご両親によりしくお伝えください。
- ③ 교수님께 여쭙보겠습니다.
教授にお尋ねしてみます。
- ④ 할머니께 선물을 보냈어요.
おばあさんにプレゼントを送りました。
- ⑤ 사장님께 보고드렸습니다.
社長にご報告いたしました。
- ⑥ 선배님께 조언을 구했어요.
先輩に助言を求めました。

■ 紛らわしいもの

에게 / 한테
敬意が要らない相手に使います。友人や年下には 께 を使いません。
친구에게 줬어요. / 선생님께 드렸어요.

께서
「が」に当たる敬語形です。께 は「に」なので働きが違います。
선생님께서 주셨어요.（先生が） / 선생님께 드렸어요.（先生に）

에
相手が組織・場所なら 에 です。敬意の有無ではなく、人かどうかで決まります。
회사에 보냈어요.（組織） / 사장님께 보냈어요.（人）

■ まちがえやすい点

- ✕ 선생님께 줬어요.
○ 선생님께 드렸어요.
께 を使ったら述語も謙譲語にします。주다 → 드리다 です。
- ✕ 제께 주세요.
○ 저에게 주세요.
自分には敬語を使いません。
- ✕ 친구께 말했어요.
○ 친구에게 말했어요.
敬意が要らない相手には 에게・한테 を使います。